

ニューズレター

No.85

2016年 6月12日

目 次

	ページ
総会議案書	
2015 年度事業報告	2
2015 年度決算報告	3
2016 年度事業計画案	5
2016 年度予算案	6
事業報告	
春の自然を味わおう	7
かながわエコ10フェスタ2016	8
神奈川県自然保護協会からのお知らせ	8

神奈川県自然保護協会 第12回総会・講演会のお知らせ

- 1 日 時 2016年6月18日(土) 18時より (開場 17時30分)
- 2 会 場 神奈川県立かながわ労働プラザ多目的ホール B
- 3 日 程
- 18:00 総会開会
開会挨拶 理事長 藤崎英輔
来賓挨拶
- 18:20 総会議事
- 18:55 総会閉会
- 19:00 講演会

「かながわ生物多様性計画」の概要

神奈川県環境農政局緑政部 自然環境保全課
緑地グループ グループリーダー 下條恭永氏

**講演会は会員でなくても参加できます。
また総会はどなたでも傍聴できます。**

神奈川県自然環境保全課には計画の概要、特に地域戦略として神奈川県らしさがどこにあるのか、また実施する上で行政として市民活動に期待するところ、協働の可能性などを重点にお話しいただくようお願いしております。

なお、「かながわ生物多様性計画」は、以下からダウンロードできます。

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f12655/p1011310.html>

20:15 閉会予定



2016年度（第13回）神奈川県自然保護協会総会議案書

第1号議案 2015年度事業及び決算報告（案）及び監査報告

2015年度事業報告

1 事業の成果

創立50周年を迎え、これまでの伝統の上に築く新たな出発と位置づけ、県内で自然保護を推進する多様な主体との連携を深め、豊かな自然と共生する事によって幸福感あふれる県民生活が実現することの価値観を広める啓発活動を行った。

2 事業内容

(1) 自然保護に関する普及啓発事業

ア シンポジウム・講演会開催事業

生物多様性ホットスポットを題材に一般県民を対象に保全と自然と人とのよりよい関わり方を探る講演会やシンポジウムを開催した。

・選定したホットスポットのについての講演会（総会後）

・ホットスポット啓発のシンポジウム
11月14日

イ アジェンダの日啓発 ブース出展
5月30日、31日 象の鼻パーク

ウ 50周年記念啓発イベント
新都市プラザ（横浜駅東口そごう前）
10月12日、13日

エ 50周年記念自然保護団体活動交流会
10月17日 Lプラザ

オ 自然観察会
地形・地質観察会 2016年3月10日、18日
足柄山地

カ 厚木市生物多様性地域戦略事業協働

厚木市が策定した「生物多様性あつぎ戦略」実施に当たり、さがみ自然フォーラム運営委員会を中心にその実施を協働で行う。

・さがみ自然フォーラム 2016年2月11日～15日

・厚木市民向けに生物多様性を感じるエコツアー実施

川のめぐみ 4月23日 参加40名
里のめぐみ 8月23日 参加40名

・あつぎ環境フェアでブース出展 10月25日

・特定外来種対策 啓発活動及び市民向け自然観察会と除去作業

・休耕田を使った自然学習（厚木市荻野小学校対象）
・厚木市立妻田小学校ピオトープづくり（継続）。

(2) 広報・刊行事業

ア 啓発誌発行业業 1

啓発誌「かながわの自然」67号 未発行

イ 啓発紙発行业業 2

情報紙「ニュースレター」 81号から83号まで

3回ページ総計 本紙別冊併せて122ページ

ウ ホームページの運営

印刷物では行き渡らない情報発信の場として、ホームページの充実に努めた。

エ 県内の自然、生物多様性ホットスポット、本協会の活動を広報するポスターの内容の充実に努め、50周年記念行事やアジェンダの日イベント他機会を捉えて掲出した。

(3) 他の団体等との協働・連携や支援に係わる活動

ア さがみ自然フォーラム開催（再掲）

県内で野生動植物の保全再生活動を行う個人・団体、組織等の関係者が集まり、意見や情報の交換を行う。（厚木市との協働）

・日時 2016年2月11日～15日

・会場 あつぎ市民交流プラザ 展示室 スタジオ
講演 日本鳥類保護連盟 藤井幹氏
四代目江戸家猫八氏

発表 内田学園七沢希望の丘初等学校
厚木市立上荻野小学校

ポスター展示及びポスターセッション

参加団体 学校等 22

イ 行事の後援

・江ノ島モース祭（モース研究会：5月24日開催）

・川名自然フォーラム主催行事

特に2016年2月11日開催10周年シンポジウム

(4) 行政への働きかけ・協働

県内各地で起きる自然破壊、自然保護上の問題に対する要望、意見書の提出。

・副知事との懇談会

県内各地の問題を捉えて意見交換を行った。

・厚木市「(仮)健康こどもの森」計画

(5) 2014年度・役員が協会代表として行政および他機関の役職についたもの。

(藤崎理事長)

・小網代の森保全対策協議会委員

・かながわ地球環境保全推進会議副会長

・丹沢大山自然再生委員会委員

(新堀前理事長)

・神奈川県鳥獣総合対策協議会

(青砥副理事長)

・神奈川県環境審議会委員

・神奈川県環境農政局主管公共事業評価委員会委員

・水源環境保全再生かながわ県民会議委員

・厚木市生物多様性推進委員会副委員長

・厚木市(仮)健康こどもの森ワーキングサブリーダー

・かながわトラストみどり基金緑の募金運営協議会委員
(山口理事)

・神奈川県愛鳥ポスターコンクール審査員

3 事務局体制

(運営組織)

活動の広がりに伴い作業量が多くなることに対応して、役員
の役割分担を明確にするための組織体制の確立に努め
た。

4 会議の開催

総会 6月14日 神奈川県立歴史博物館
理事会 7, 10, 1, 4の各月第2火曜日
運営委員会毎月 第2火曜日運営委

2015年度決算報告

科 目	金 額 (円)			備 考
	予算	実績	増減(△減)	
I 収入の部				
1 会費・入会金収入	580,000	642,000	62,000	会費 内過年度分 ¥31,000-
2 (1) 自然保護に関する普及啓発事業	150,000	228,000	78,000	
ア 自然観察会開催事業	(150,000)	(228,000)		
(2) 受託金・補助金	495,000	496,800	1,800	
ア 受託金	(495,000)	(496,800)	(1,800)	
イ 補助金	(0)	(0)	(0)	
3 寄付金	100,000	120,800	20,800	内 書籍 ¥36,200-
4 神奈川県協賛金	230,000	230,000	0	
5 雑収入・源泉所得税預かり金	4,000	133,574	129,574	50周年交流会会費含む
6 前期末収金	386,400	386,400	0	厚木市・Fヨコ
7 事業費取崩	250,000	500,000	250,000	50周年事業費
今期収入合計(A)	2,195,400	2,737,574	542,174	
預かり金	27,000	89,000	62,000	16年度以降前受け会費他
前期繰り越し収支差額	143,202	143,202	0	
収入合計(B)	2,365,602	2,969,776	604,174	
II 支出の部				
1 事業費	1,979,000	2,314,417	335,417	
(1) 普及啓発事業	285,000	454,733	169,733	
ア 講演会開催事業費	(20,000)	(25,072)	(5,072)	
イ シンポジウム開催事業	(100,000)	(231,851)	(131,851)	
ウ 自然観察会開催事業	(150,000)	(170,904)	(20,904)	講師・スタッフ謝礼・バス借り上げ
エ 啓発ブース出展費用	(15,000)	(26,906)	(11,906)	アジェンダの日出展料
(2) 企画事業費	250,000	372,730	122,730	
ア 厚木市イベント	(200,000)	(369,618)	(169,618)	チラシ印刷、ポスターフレーム他
イ 保全事業	(50,000)	(3,112)	(△46,888)	ビオトープ維持管理
(3) 50周年記念事業	300,000	863,655	563,655	
(4) 刊行事業	847,000	213,045	(△633,955)	
ア 啓発誌発行事業 1	(600,000)	(0)	(△600,000)	神奈川の自然 67号未刊行
イ 啓発紙発行事業 2	(200,000)	(111,973)	(△88,027)	ニュースレター 75号～80号
ウ ホームページの運営事業	(40,000)	(0)	(△40,000)	
エ その他印刷物作成	(7,000)	(101,702)	(94,072)	協会紹介パンフ等 未作成
(5) 他団体との協働・支援	212,000	383,735	171,735	
ア さがみ自然フォーラム	(200,000)	(371,735)	(171,735)	協力者謝礼・チラシ印刷他
イ 他団体会費	(12,000)	(12,000)	(0)	丹沢大山再生委員会。丹沢ボラネット
(6) 調査・研究費	85,000	26,519	(△58,481)	
ア 自然環境調査費	(70,000)	(11,519)	(△58,481)	ホットスポットワーク
イ 資料購入費	(15,000)	(15,000)	(0)	日本自然保護協会
2 管理費	326,000	229,874	(△96,126)	
(1) 役員報酬	0	0	0	無償
(2) 事務局人件費	0	0	0	無償
(3) 備品費	100,000	0	(△100,000)	償却費引当積立
(4) 消耗品費	50,000	38,949	(△11,051)	事務用品・用紙・電池など
(4) 役務費	8,000	14,844	6,844	コピー代・リソグラフカード・宅配便
(5) 交通費	50,000	40,620	(△9,380)	交通費・駐車料
(6) 通信費	20,000	13,328	(△6,672)	連絡郵送代・行事開催連絡他
(7) 会議費	94,000	80,580	(△13,420)	会議会場費・弁当代
(8) 雑費・源泉所得税納入	4,000	41,553	37,553	講師謝礼源泉徴収税支払い他
3 事業積立金	0	0	0	
4 前受け会費	27,000	101,000	74,000	
5 予備費	33,602	0	(△33,602)	
当期支出合計(C)	2,365,602	2,645,291	279,689	
当期収支差額(A)-(C)		92,283		
次期繰越収支差額(B)-(C)		324,485		

2015年度 活動計算書

I 経常収益		2,737,574		
1	受取会費		642,000	
	正会員（個人）受取会費		415,000	139
	正会員（団体）受取会費		71,000	15
	賛助会員受取会費		120,000	3
	家族会員受取会費		5,000	5
	過年度分受取会費		31,000	
2	受取寄付金		120,800	
	受取寄付金		84,600	
	物品配布寄附金		36,200	書籍・印刷物
3	受取助成金等・委託金		726,800	
	神奈川県協賛金		230,000	
	厚木市委託金		496,800	
4	事業収益		228,000	
	自然観察会事業参加費		228,000	
5	その他収益		483,310	
	受取利息		220	
	雑収益		96,690	50周年記念事業
	過年度未収金収入		386,400	厚木市・エフエム横浜
6	収益外収入		536,664	
	事業積立取崩		500,000	
	源泉徴種預かり金		36,664	

II 経常費用		2,544,291		
1	事業費	2,314,417		
	（1）人件費		531,472	講師謝礼・従事者費用
	（2）その他経費		1,782,945	
	会議費		101,976	企画打合せ
	旅費・交通費		167,106	従事者交通費・駐車料
	備品費		0	
	消耗品費		194,738	用紙 ポスターフレーム他
	役務費		137,551	保険料 コピー 手数料など 他
	印刷製本費		137,058	チラシ・パンフレット・リソグラフカード
	通信運搬費		116,893	CM 便送料 郵送費
	活動支援費		324,273	ポスター展示・発表団体へ
	イベント実施費		603,350	自然の恵みアー イベント会場費など
2	管理費	229,874		
	（1）人件費		0	
	（2）その他経費		229,874	
	会議費		87,780	定例役員会
	旅費・交通費		40,620	交通費 駐車料 有料道路代金
	備品費		0	
	消耗品費		38,949	用紙代 事務用品 封筒
	印刷・製本費		5,040	総会出欠用葉書印刷
	役務費		1,200	振込手数料 物品借用料 他
	通信運搬費		14,732	切手 はがき
	源泉徴収税支払い		25,553	
	その他		16,000	Lプラザペナルティ

特別会計

名称	前年度末残額	本年度取崩	本年度積み増し	本年度末残額
周年事業用積立	2,715,000	500,000	0	2,215,000
備品償却引当金	545,000	0	0	545,000

備品

	前年度末評価額	本年度購入	本年度償却額	本年度末評価額
トランシーバー、PC等	142,000	0	70,190	71,810

財産目録 2016.3.31

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金	△ 96,107	
普通預金 横浜銀行	43,578	
普通預金 スルガ銀行	68,422	
通常貯金 ゆうちょ銀行	374,592	
振替口座 ゆうちょ銀行	35,000	
定額貯金 ゆうちょ銀行	2,665,000	
定期預金 スルガ銀行	95,000	
定期預金 スルガ銀行	0	
流動資産 計		3,185,485
2 固定資産		
備品	71,800	
固定資産 計		71,800
資産合計		3,257,285
II 負債の部		
1 流動負債		
前払い会費預かり金	101,000	
未払い金	11,111	
短期借入金	96,107	
流動負債 計		208,218
2 固定負債		
長期借入金	0	
固定負債 計		0
負債合計		208,218
正味財産		3,049,067
昨年(3,810,218)比		△ 761,151

2015年度監査報告

(写)

2016年5月20日 神奈川県民センターにて会計諸帳簿及び収支伝票等について監査を実施したところ、収入及び支出について、適正に執行されていたことを認めます。

2016年 5月20日

監事 友井 国勝 印
監事 宮島 徹 印

第2号議案 2016年度事業計画及び予算(案)

2016年度事業計画(案)

1 事業活動方針

本協会は昨年50周年を迎え、行事を通してできた県内各地の団体とのつながりや、生物多様性ホットスポット選定の成果を生かして、県内生物多様性保全啓発活動を更に発展させる取り組みを進める。

2 事業内容

(1) 自然保護に関する普及啓発事業

ア シンポジウム・講演会開催事業

生物多様性ホットスポットを題材に一般県民を対象に保全と自然と人とのよりよい関わり方を探る啓発活動を行う。

- ・生物多様性計画について

イ かながわエコ10 2016啓発 ブース出展
5月28日、29日 象の鼻パーク

ウ 自然観察会

ホットスポットを対象とした自然観察会
地形・地質観察会 2017年3月頃

他 随時

エ 厚木市生物多様性地域戦略推進事業協働

厚木市が策定した「生物多様性あつぎ戦略」実施に当たり、さがみ自然フォーラム運営委員会を中心にその実施を協働で行う。

- ・さがみ自然フォーラム 2017年2月8日～13日

- ・厚木市民向けに生物多様性を感じるエコツアー実施

- ・特定外来種対策 啓発活動及び市民向け自然観察会と除去作業

- ・休耕田を使った自然学習(厚木市荻野小学校対象)

(2) 広報・刊行事業

ア 啓発誌発行事業 1

啓発誌「かながわの自然」67号

多くの県民に親しんでもらえるような楽しく、啓発的な内容とし、広くの県民への広報を目的とする。

イ 啓発誌発行事業 2

情報紙「ニュースレター」

NPOとしての活動に関する広報

行事に関する広報／県内の自然保護の動きに関する情報／神奈川県環境行政の動向に関する広報など隔月を目標に発行する。

ウ ホームページの運営

印刷物では行き渡らない情報発信の場として、ホームページの充実を努める。

エ 県内の自然や、本協会の活動を広報するポスターの内容の充実を図り、機会を捉えて掲出する。

オ その他必要に応じて、協会紹介パンフレットづくりなど行う。

(3) 他の団体等との協働・連携や支援に係わる活動

ア さがみ自然フォーラム開催（再掲）

県内で野生動植物の保全再生活動を行う個人・団体、組織等の関係者が集まり、意見や情報の交換を行う。（厚木市との協働）

・日時 2017年2月8日～13日

・会場 厚木市市民活動プラザ（アミュー厚木）

県内活動団体からの報告

ポスター展示及びポスターセッション

講演会

イ 専門家派遣事業

・内容 協会会員のうちで自然に関する各分野の専門家、必要とする団体等に対し指導・協力者として派遣・及び機材の貸し出しをする。

・厚木市（仮称）健康こどもの森 企画事業

ほか

ウ その他 必要な活動

(4) 県内自然の諸問題に対する調査・研究

・神奈川県内、生物多様性ホットスポットプロジェクト

選定したスポットの追加、発展作業

・他 自然全般

(5) 行政への働きかけ・協働

・神奈川県環境行政について、県民と担当部局の意見交換の場を設け、よりよい協働への機会を作る。

・県内各地で起きる自然破壊、自然保護上の問題に対する要望、意見書の提出。

3 事務局体制

資料印刷・現金出納・行事实施など協力者募集 理事も事情が許す限り、運営メンバーとして運営委員会に参加し実行体制の強化にかかわる。

4 会議の開催

総会 6月18日 17:30 神奈川県立労働プラザ 多目的ホールB

理事会 年4回

運営委員会（各月第二火曜日、1月のみ第三火曜日 18:30～）

会場：かながわ県民センター会議室 誰でも傍聴自由

2016年度予算（案）

科 目	金 額 (円)		備 考
	前年度実績	本年度予算	
I 収入の部			
1 会費・入会金収入	642,000	680,000	38,000
2 (1) 自然保護に関する普及啓発事業	228,000	200,000	△28,000
ア 自然観察会開催事業	(228,000)	(200,000)	(△28,000) 参加費（交通費の他1名1,000円）
(2) 受託費・補助金	496,800	496,800	0
ア 受託金	(496,800)	(496,800)	(0) 厚木市 生物多様性戦略事業費
イ 補助金	(0)	(0)	(0)
3 寄付金	120,800	100,000	△20,800 一般寄附及び書籍譲渡見返
4 神奈川県協賛金	230,000	230,000	0
5 雑収入・源泉所得税預かり金	133,574	4,000	△129,574
6 前期末収金	386,400	0	△386,400
7 事業積立取り崩し	500,000	0	△500,000
当期収入合計(A)	2,737,574	1,710,800	△1,026,774
預かり金（前受け会費）	101,000	101,000	12,000 2016年度分以降前受け会費
前期繰り越し収支差額	143,202	324,485	181,283
収入合計(B)	2,981,776	2,136,285	△845,491

II 支出の部			
1 事業費	2,314,417	1,592,000	△722,417
(1) 自然保護に関する普及啓発事業	454,733	275,000	△179,733
ア 講演会開催事業費	(25,072)	(25,000)	(△72) ホットスポットシンポジウム等
イ シンポジウム開催費	(231,851)	(25,000)	(△206,851)
ウ 自然観察会開催事業	(170,904)	(200,000)	(29,096) 講師謝礼他経費
エ 啓発ブース出展費	(26,906)	(25,000)	(△1,906) アジェンダの日出展料外
(2) 企画事業費	372,730	250,000	△122,730
ア 厚木市イベント	(369,618)	200,000	(△169,618) 外来生物啓発・環境フェア出展他
イ 保全事業	(3,112)	50,000	(46,888) ビオトープ維持管理
(3) 50周年記念事業	863,655	0	△863,655
(4) 刊行事業	213,045	800,000	586,955
ア 啓発誌発行事業 1	(0)	(600,000)	(600,000) かながわの自然 67号
イ 啓発紙発行事業 2	(111,973)	(120,000)	(8,027) ニュースレター

ウ ホームページの運営事業	(0)	(80,000)	(80,000)	パンフレット・ポスターなど
エ その他印刷物作成事業	(101,072)	(0)	(△ 101,072)	
(5) 他団体との協働・支援	383,735	212,000	△171,735	
ア さがみ自然フォーラム	(371,735)	(200,000)	(△ 171,735)	運営費 当日資料 講師謝礼他
イ 他団体協賛金	(12,000)	(12,000)	(0)	丹沢大山自然再生委員会 丹沢ボ ラネット
(6) 研究調査費	26,519	55,000	28,481	生物多様性ホットスポットプロジェクト他
2 管理費	229,874	267,000	37,126	
役員報酬	0	0	0	無償
事務局人件費	0	0	0	無償
備品費	0	95,000	95,000	備品償却費
消耗品費	38,949	30,000	△8,949	事務用品・会議資料用紙代
役務費	14,844	8,000	△6,844	コピー 宅配便送料等
交通費	40,620	40,000	△620	旅費・駐車料
通信費	13,328	10,000	△3,328	連絡郵送代・行事開催連絡他
会議費	80,580	80,000	△580	役員会会場費・弁当代
雑費・源泉所得税支払い	41,553	4,000	△37,553	
3 事業積立金	0	200,000	200,000	
4 前受け会費	101,000	12,000	△89,000	2017年度分以降前受け会費
5 予備費	0	65,285	65,285	
当期支出合計(C)	2,645,291	2,136,285	△509,006	

神奈川の自然 在庫 297冊

第3号議案 その他

事業報告

生物多様性あつぎ戦略推進事業
自然の恵みにふれあうツアー



春の自然を味わおう

2016年 4月29日(金・祝)

10:00 ~ 14:00

主催

厚木市・NPO法人神奈川県自然保護協会



タケノコご飯をよそってもらう

取り戻したタケノコを炭火で焼いたり、山口理事が提供してくれたほりたてタケノコで炊いたご飯やみそ汁に参加者一同大満足。

ご飯炊きや炭火の用意などには、「さがみ自然フォーラム」運営委員を中心にしたスタッフに加えて、近くの自治会婦人部の皆さんに手伝っていただきました。午後は、この公園の自慢の設備、空中回廊から普段見るのとは違う目の高さからの自然観

場所は、3月に開園したばかりの「あつぎこどもの森公園」。午前中は外周の自然散策路での自然観察と公園の中の竹林整備箇所、除去する予定のタケノコ掘り体験をしました。

散策路では、キンランなど季節を代表する花たちを見たり、キビタキなどの鳥の声を楽しみました。

昼食は、掘



春の味覚 しっかり味わいました

空中回廊から普段見るのとは違う目の高さからの自然観
(写真：長岡 恂 青砥航次)

かながわエコ10フェスタ2016

2016年 5月28・29日(土・日) 横浜 象の鼻パーク



ブースの様子



訪れた人たち

昨年までの「アジェンダの日」から名称が変わりました。

毎年の事ながら、付近では幾つものイベントが開催されていて、相乗効果で良くお客が集まるようです。

中でも当協会のブースはお客の絶えない人気の場所でした。



アメリカザリガニが触れるコーナーは子どもに人気



里山水族館

今年は昨年と同様、生きものの展示をし、題して「里山水族館」としました。サリガニプールは人気で、触った子どもたちにザリガニの勉強をしてもらおうよう、パンフレットを渡しました。

また、川名自然フォーラムの協力で、外来種の啓発ポスターや特定外来種オオキンケイギクの展示も行いました。更に、地球温暖化防止啓発や渋沢丘陵霊園開発の現状を訴える展示は昨年はないものでした。

【里山水族館展示動物】

(在来種) トウキョウダルマガエル シュレーゲルアオガエル成体と卵塊 ニホンアマガエル ツチガエル アカハライモリ コオイムシ オオコオイムシ ミズカマキリ マツモムシ マメゲンゴロウ他水生甲虫類 オツネトンボ他トンボ目幼虫 (これらは事後、捕獲した場所に戻しました)

(外来種) ウシガエル成体と幼生(オタマジャクシ) アメリカザリガニ (左2種は、駆除作業で捕獲されたものなので、事後しかるべく処置しました。)

(写真：井上雅夫 宮島徹 青砥航次)

神奈川県自然保護協会からのお知らせ

会費お納めいただきありがとうございます

前号をお送りして以後、早速会費お送りいただき、ありがとうございます。また、会費と共にご寄付をお送りいただいた方には心から感謝申し上げます。

本会は、皆様からの会費を中心に運営されています。これからもよろしくお願ひ致します。

・・・ところで、ご確認下さい。

ところで、郵便局から振り込まれた会員に無記名の方がお二人あり、困っています。5月30日に鎌倉郵便局から振り込まれた方、5月31日に戸塚郵便局から振り込まれた方、お心当たりがありましたらご連絡下さい。

総会出欠連絡と委任状用の葉書を同封しています

ただし、2015年度以前会費未納の方には入れてありません。総会会場では会費の受付もしていますのでご来場下さい。

ニューズレター 85号

特定非営利活動法人

神奈川県自然保護協会

<http://www.eco-kana.org>

郵便振替口座 00230-0-112653 銀行からの振り込みは ゆうちょ銀行(9900) 029 (びんきゅう)店 当座 0112653

2016年 6月12日発行

〒243-0816 厚木市 林 5-15-10 青砥方

TEL&FAX 046-222-2356

Eメール: nacs-kana-office01@eco-kana.org